

戦争準備NO!! 日本政府は禁止条約の署名・批准を 5月16日紀美野町出発集会・平和大行進



町役場を下る平和行進



紀美野町出発集会

5月16日(火)紀美野町の平和行進です。午後4時30分、地元海南・海草原水協の中谷弘子さん(県新婦人)、吉本裕子さん(海南海草新婦人)、県事務局で、町長室と議会事務局を表敬訪問しました。副町長室で細峪康則副町長と美濃勝男町議会議長が迎えてくれます。議長からは「戦争はぜったいだめ」とコメントを頂きました。

5時30分、紀美野町庁舎前で平和行進出発集会が始まります。教職員組合海草支部の岩橋さんの進行です。最初、和高教美里分会津田敏宏さんが開会挨拶をします。県実行委員会からは「44年前に全市町村を歩く県内平和行進が先人の努力始まった。この平和行進で、戦争準備反対、禁止条約に参加の日本をの声を上げていこう」と呼びかけました。次いで、小川裕康町長のメッセージ「この3年間、コロナ感染症の為、皆さま方の活動は困難を極めておられたと推察します。今、皆さま方の平和活動も広くなり、平和な社会の実現への大きな原動力となるものと確信しています。平和の大切さを訴え、平和の社会の建設に邁進する事は我々の責務であるという思いを新たにしています」と細峪康則副町長が代読します。美濃勝男町議会議長も集会に参加頂いています。美濃良和町議会議員から「今、また新たな戦前の状況になってきている。5年間にたくさんの軍費が使われる。戦争をさせないよう本来やらないとダメなんですけど日本が先に戦争を仕掛ける様になっています。この事をマスコミは報道しない。これから大変な事になっていくと思う。私達は声をあげていく。戦争は絶対させてはいけない」との連帯挨拶です。続いてわかやま市民生協の丸尾尚也さんが決意表明。最後に、海教組の廣井佐江子さんが紀美野町集会アピールを読み上げ、拍手で採択されました。集会後、平和行進です。中谷弘子さんが、ハンドマイクを持ち、平和行進のアナウンスとシュプレヒコールを行いました。5月17日は有田市の平和行進です。

県原水協事務局